



2021年1月14日

各 位

会社名 小津産業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 今枝 英治
 (コード番号 7487 東証第一部)
 問合せ先 理事管理本部長 三崎 剛志
 TEL 03-3661-9400

通期連結業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年1月14日開催の取締役会において、2020年7月9日に公表いたしました通期連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2020年6月1日～2021年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 40,000	百万円 600	百万円 640	百万円 470	円 銭 56.12
今回修正予想 (B)	33,200	720	770	520	62.05
増減額 (B-A)	▲6,800	120	130	50	—
増減率 (%)	▲17.0	20.0	20.3	10.6	—
(参考) 前期実績 (2020年5月期)	40,941	505	571	570	68.12

2. 修正の理由

売上高につきましては、2020年12月10日付にて公表した当社の特定完全子会社であるアズフィット株式会社 (以下、「アズフィット」) の株式譲渡契約 (2020年12月10日締結) に基づき、当社が保有するアズフィットの株式の80%をセンコーグループホールディングス株式会社に譲渡することにより、アズフィットが連結子会社から持分法適用関連会社となること等のため、前回公表した通期連結業績予想値を下回る見通しです。

利益面につきましては、不織布事業のメディカル分野における販売が増加しており、ウエットティッシュ等の製造販売を営む株式会社ディプロにおいても販売が増加しております。また、家庭紙・日用雑貨事業を担うアズフィットにおける、マスク・除菌製品の販売増加等により、各段階利益が前回公表した予想値を上回る見通しとなったことから通期連結業績予想を上記1のとおり修正いたします。

なお、アズフィットの株式譲渡に伴い、特別損失として関係会社株式売却損等を140百万円程度計上する見通しです。

当社グループは、「紙と不織布」を核とした製造商社として事業を展開しております。アズフィットでは、首都圏を中心にドラッグストア、スーパーマーケット、ホームセンター及びビル管理会社に対して、家庭紙・日用雑貨の販売を行っております。アズフィットの株式譲渡は、当社と同じく家庭紙卸売業の子会社を有する総合物流企業のセンコーグループホールディングス株式会社とより強く結

びつき、より強固な事業基盤を目指すものであります。

アズフィットの株式譲渡につきましては、当社ホームページに2020年12月10日付で掲載しております「子会社株式の一部譲渡と今後の成長戦略に関する説明資料」を併せてご高覧ください。

(注1) 本業績予想修正値におけるアズフィットの業績予想値は、2020年3月から2020年11月までを連結子会社として、2020年12月から2021年2月までを持分法適用関連会社として計上しております。

(注2) 本予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後さまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上